

Renewable Energy 100%



弊社ではRE100達成に向けて

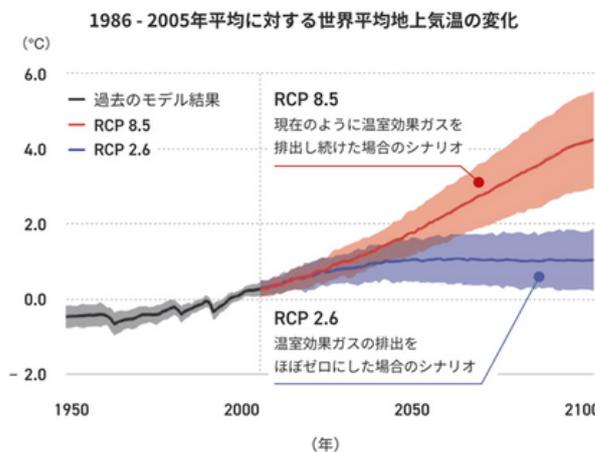
100% 水力発電の
電気を使用しています



弊社がESG経営を重視する理由

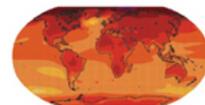
産業革命以降、多くの業種・業態で工業化が進み私たちの生活は豊かになりましたが、一方で工業化前（1850～1900年）と比べ温室効果ガスの排出量が急増しています。

環境省の試算によると、このまま温室効果ガスを排出し続けると2100年には平均気温が4度近く上昇、気候変動に伴い、今後、豪雨や猛暑のリスクが更に高まることが予想されています。



年平均地上気温の変化

RCP 8.5
CO2などの排出を抑えないため
気温上昇が大きい



RCP 2.6
CO2などの排出を抑えるため
気温上昇が少ない



出典：IPCC AR5 WG I SPM Fig. SPM.8(a)

出典：環境省「脱炭素ポータル」

現代を生きる我々が温室効果ガスの排出量を抑制し、未来の子どもたちが安心して暮らせる”持続可能な社会”を作る。

そのために弊社はESGを重視した経営をしています。

弊社が取り組んでいること

前述のような温室効果ガスによる気候変動問題に対して、人類が安定してこの地球で暮らし続けることができるように、世界のさまざまな問題を整理し解決に向けて具体的な目標を示しました。

それがSDGs（持続可能な開発目標）です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

外務省「JAPAN SDGs ACTION PLATFORM」

SDGsには17の目標があり、弊社ではそのうち7番目にあたる「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」に貢献すべく、弊社事務所で利用する電気の全てを再生可能エネルギーである「水力発電」で作られた電気を購入しています。



ユニセフの発表によると、化石燃料のような有毒で環境や人体に害を及ぼす燃料を用いざるを得ない人たちが世界中に28億人、有毒な燃料の屋内使用によって亡くなっている方が年間400万人いると言われています。

また、日本では化石燃料による発電が7割以上を占めており、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーによる発電はたったの2割未満です。

こうした問題に少しでも貢献するために、弊社では事務所で利用する電気を全て再生可能エネルギーへ変更しました。



再生可能エネルギーを採用した蓄電池

また、弊社では現場で施工する際に蓄電池を利用しております。

その他の企業様では、お客様の電気をお借りするケースが多いと思いますが、弊社ではあらかじめ事務所で充電した蓄電池を持参し、その蓄電池で施工しているためお客様に電気をご負担いただく必要はございません。

かつ、事務所の電気は再生可能エネルギーですので、事務所で蓄電した再生可能エネルギーを使って施工する「環境負荷の低いサービス」を提供しております。

これからも皆様と共に持続可能な社会を目指してまいります。